

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

ビジョン

デジタルインフォメーションを安全に交換できる世界の実現

営業利益率
25～27%

2 中長期の経営戦略

1. Vision One展開

AI活用の統合セキュリティプラットフォームで脅威予測・防御し、侵入後対策も含む幅広いソリューション展開

3. ハイブリッド構成推進

SaaS型・オンプレミス型双方に対応し、多様な利用環境・要件に対応

2. 個人向けソリューション拡充

詐欺電話やネット詐欺などの物理的脅威対策まで拡大し、デジタルライフ全体の脅威に対応

4. CREM機能活用

攻撃表面を可視化・監視し、リスク評価と対応優先度設定でセキュリティ運用効率向上

3 対処すべき課題

① 業界競争激化と市場構造変化

- ・既存ベンダー間競争に加えM&A・新規参入が急増
- ・市場構造変化予測が困難で今後展開が不透明化

② サイバー脅威の複雑化・高度化

- ・生成AI・ディープフェイク悪用による高度な詐欺増加
- ・攻撃対象領域の多様化で攻撃がより複雑・迅速・広範囲化
- ・地政学的リスク・紛争がサイバー脅威拡大を加速

③ 予防と事後対策の統合的対応

- ・従来の予防策だけでなく障害対応・復旧策が必須化
- ・未知の脅威への迅速な対応がすべてのネットワークで求められる

面接で使えるポイント

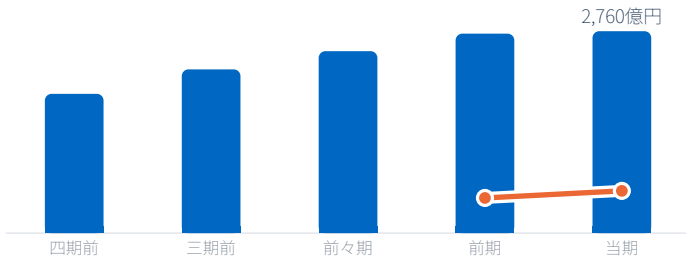
- ・Vision Oneプラットフォームでサイバー攻撃を迅速把握・先手対応する戦略に惹かれた
- ・2028年営業利益率25～27%目標達成とARR継続増加の両立に向けた事業戦略に関心
- ・デジタルインフォメーション安全交換というビジョン実現に向けた社会的使命への貢献

トレンドマイクロ株式会社

情報・通信業 | プライム（内国株式） | 決算期 12月31日 ...

証券コード 4704

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,760億円

営業利益率
20.9%

財務健康度
52点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 58.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
989万円

情報・通信業内 30位/592社

平均年齢
40.3歳

情報・通信業内 176位/593社

平均勤続
9.1年

情報・通信業内 167位/593社

女性管理職
18.6%

情報・通信業内 126位/373社

男性育休
58.8%

情報・通信業内 243位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考:トレンドマイクロ、デジタルツインを活用した脆弱性の検証など最

トレンドマイクロ株式会社 企業研究シート

出典:企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書
将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。
投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

